

【第1回】平成25年12月24日

【第2回】平成26年3月25日

【第3回】平成26年●月●日

【第4回】平成26年●月●日

【第5回】平成26年●月●日

【第6回】平成26年●月●日

本資料は、各回の協議内容を論点毎に整理したものである（類似意見はまとめて記載）。

【くすのき認定こども園について】

1. くすのき認定こども園に関し、保育内容、教育内容、保護者活動ほか詳細な情報を説明会や広報等で周知し、保護者の不安解消と市民の理解を深めるよう取り組む必要がある。
2. 長時間利用の子どもが寂しさを感じるかもしれないなど、子どもたちの感じ方や想いに配慮した対応や運営を期待する。
3. 幼稚園と保育所の合併をプラス志向で捉えて、お互いの良いところを取り入れながら、より良い認定こども園にしていくことが期待される。

【計画内容（協議テーマ）について】

4. 「子どもの最善の利益を守る」「すべての子どもに良質な成育環境」「子ども目線」を中心に据えることを共通認識とする。
5. 幼保一体化の考え方（現行の幼保一体化方針を踏まえつつ）
6. 子育てのニーズに合わせて多様な子育て支援策を地域ぐるみで展開していくためにどのような施策をどうつないでいくか。（サービス主体の役割分担とサービス間の調整）
7. 地域型保育のあり方
8. 特定施設等の利用定員
9. なかよし学級（放課後児童クラブ）のあり方
10. 就学前から就学まで一貫して子どもたちが安全で安心して暮らしていくために必要なこと。子どもの成長に合わせて一貫性を持った支援を受けられる継続の視点。
11. 家で子育て中の親子への取り組み

【会議スケジュールについて】

12. 優先して検討すべき事項を精査し、事業者が平成27年4月から新制度に基づくサービスが実施できるようなスケジュールを進める。

以上